



SUBARU

2010年11月2日

富士重工業 ブランドステートメント“Confidence in Motion”を新たに設定 ～ LAオートショーにブランドステートメントを表現したコンセプトカーを出展 ～

富士重工業は、スバルの世界統一ブランドステートメントとして“Confidence in Motion”を新たに設定しました。

「Confidence」は、スバルが貫いてきた「確かなクルマづくり」の姿勢と、「安心とゆしさ」をお約束し続けることにより築かれるお客様との信頼関係を表しています。

「in Motion」には、積極的に時代の動きを捉えて「Confidence」を進化させ、お客様の期待に応じて革新を続けていく強い意思を込めています。

スバルは、グローバルでの環境問題やモータリゼーションの成熟化などの大きな変化に対して、積極的に取り組んでいきます。また、クルマは単なる移動手段ではなく、「ゆしさ」をもたらす存在であるべきだと考えます。スバルにとって、クルマの「ゆしさ」を支えるのは「安心」であり、「安心とゆしさ」は決して切り離すことができないものです。今後、お客様のクルマに求める期待がますます多様化するなか、スバルはより自由な発想で時代を先取りし、クルマの本質を見失うことなく「安心とゆしさ」を進化させていきます。

スバルは“Confidence in Motion”を通じてスバルならではの「クルマのある自由で楽しい生活」を提案し、自分らしい豊かな人生を求める、より多くのお客様の期待に応えるために、自らを革新し続けていきます。

“Confidence in Motion”は今後、スバルのすべての事業活動の中核になります。その第一歩として、このブランドステートメントを表現したコンセプトカーを、2010 ロサンゼルスオートショー（米国ロサンゼルス市、11月17日～18日プレスデー、11月19日～28日一般公開日）に出展します。プレスブリーフィングは11月17日（水）12:20（現地時間）から、スバルブースにて社長の森 郁夫が行う予定です。

